



津南ロータリークラブ週報

第2630地区 ROTARY CLUB OF TSU-SOUTH



2018～2019

例会日/毎火曜日
例会場/津都ホテル 津市大門7-15
事務所/津市大門10-7
ピッチャーズビル2階
TEL 225-2373 FAX 213-6175

会長/林 裕行
幹事/飯田 聡
E-mail: src.tsu@dream.ocn.ne.jp
ホームページ: http://tsu-minami-rc.com/

第2550回例会 2019年1月15日(火) 天候 曇り

— 1月は職業奉仕月間 —



例会予定

- 1月22日(火) 職場訪問例会
於: 岡三証券(株)「神楽洞夢」
- 1月29日(火) 特別休会
- 2月5日(火) 外来卓話
自衛隊三重地方協力本部 総務課企画班長
3等陸佐 小田 浩次様
- 2月12日(火) 特別休会

進行担当

[野地副SAA]

国歌斉唱 ロータリーソング 我等の生業

出席報告

[平出委員]

1月15日 出席率 52名中 38名 73.08%
12月18日 修正出席率 52名中 44名 84.12%

下期計画発表

クラブ奉仕	何川 高	会 報	吹戸 研一
職業奉仕	(代)中尾哲也	雑誌・広報	長谷川顕一
社会奉仕	(代)吉村哲夫	ロータリー情報	(代)竹内敏明
国際奉仕	刀根 大士	職業分類	今西 孝彰
青少年奉仕	(代)日比隆幸	会員選考	大川 吉崇
S・A・A	薄井 美弥	会員増強	奥田 邦雄
出席	村木 正二	ロータリー財団	庄司 正樹
親 睦	日南田隆司	米山記念奨学会	岡部 宏司
プログラム	(代)今西孝彰	ニコボックス	土田 研輔

1月定例理事会報告

- 上半期決算の件 承認
- 2019～2020年度組織表(案)の件 承認
- 特別休会・法定休日の件 承認
- 特別休会 → 1月29日(火) 2月12日(火) 3月26日(火)
- 法定休日 → 4月30日(火)
- 津・四クラブ合同夜間例会の件 承認
- 4月9日(火) 18:30～ 川喜田会員演奏会及び各クラブ1名歌唱&川喜田会員演奏
- IM準備委員会設置の件 承認
- 津阿漕浦海岸植樹の件 承認

会長報告

[林会長]

- ◆ 1月7日、津センターパレスホールで開催されました「津商工会議所年賀会」に津南ロータリークラブ会長として出席をさせていただきました。
- ◆ 1月12日、ホテルグリーンパーク津で開催されました「会員増強セミナー(三重県)」に飯田幹事、奥田会員増強委員長と私の3名が出席をさせていただきました。本日の会員増強委員会の下期計画発表の中で報告させていただきます。
- ◆ 本日は「下期奉仕計画発表」です。各委員長さん、よろしくお願い致します。

幹事報告

[飯田幹事]

- ★ 本日、下半期計画発表の件
- ★ 本日、例会終了後、定例理事会開催の件
- ★ 1月22日(火)職場訪問例会の件
- ★ 韓国・大邱市での「第20回RI囲碁大会」のご案内
- ★ 例会変更 3件

ニコBOX

[羽根委員]

- 林 裕行君 ・新年家族例会お世話になりました。今後とも「魔法少女ももりん」をよろしくお願いいたします。
・本日は下期奉仕計画発表です。各委員長さんよろしくお願い致します。
- 飯田 聡君 本日は下期計画発表です。各委員長の皆様どうぞよろしくお願い申し上げます。
- 伊藤 孝行君 本年もよろしくお願い致します。
- 薄井 美弥君 こんにちは、新年家族例会では大変お世話になりありがとうございました。楽しかったです。

次年度理事会報告

- ・2019～2020年度組織表(案)の件 承認

村木 正二君 先日の新年家族例会では親睦委員会の皆様に大変お世話になりました。／
山田 俊郎君 下期計画発表御苦労様。よろしくお願ひします。

川喜田 久君 災いのない良い年になりますよう。
宮崎 吉史君 皆様新年あけましておめでとうございます。本年も宜しくお願ひ致します。本日早退する事をお許し下さい。

国際ロータリー第2630地区 会員増強セミナー（三重県）

2019年1月12日（11時点鐘～14時30分閉会）
会場：ホテルグリーンパーク津
出席者 林会長 飯田幹事 奥田増強委員長

■ 地区研修リーダー挨拶 劔田廣喜パストガバナー

■ ガバナー挨拶・講演（現況報告と会員増強） 木村静之ガバナー

■ 基調講演（入会促進と退会防止について） 田山雅敏直前ガバナー

5年前の石垣ガバナーのときに地区内の12グループごとに会員増強の勉強会を行った。このころから地区において会員数を増加していく流れができた。現在は年度開始前の5月に次年度の増強に向けたセミナーを行っており、半期が終了した1月の時点でこれまでの半年を振り返り、これからの半年を考える意味でセミナーを行っている。半年たっているいろいろと落ち着いてきたはずである。クラブを活性化し鼓舞する時間ができているはずである。また、次年度のことを考える時期にもなっている。資料①クラブ増強報告書（2018年7月～半期分）によれば地区全体で48名入会17名退会となっている。会員退会が最も多いのは年度末、その次に多いのは年末である。資料②12月クラブ増強報告書によれば、単月で3名入会で10名退会である。今後6月末でどのくらい退会があるか。この事実を前提に増強を考えなければならない。ポイントを押さえて会員の協力を求め、退会防止のための努力をしていくことが必要である。

■ 意見交換会（入会促進をテーマとして） 岡田光生委員 司会

- ・入会してほしい人のリストアップをして提出させたところ、想定以上の数が上がり、増強委員会を3名から10名以上に増やして対応した。
- ・周年事業を見越して増強プロジェクトを進めた。会員全員で進めなければならない。委員会だけでは足りない。ペアを組ませて責任をもって活動してもらう。委員の人だけに増強を依頼していくのは無責任。
- ・クラブによって規模が違う。将来のクラブ像を描く。何名のクラブにしていくかということも考える。30人以下のところは相当力を入れてやらなければならない。
- ・松阪・志摩には女性会員数が多い、女性に入っていたりしやすい状況がある。女性が参加しやすい昼間に情報交換の機会をもっている。

- ・青年会議所の出身のメンバーを拡大している。
- ・夜間例会に無料で招待して入会勧誘する。
- ・卓話に来てもらってから入ってもらう。奉仕活動に参加してもらう。
- ・スポーツをやる人を集める。いろいろな切り口がある。
- ・女性会員の入会は夫を入れようとしたところ妻が入ったケースが多い。
- ・女性会員からは、例会を禁煙にしてほしいという話や食事の時間が短すぎるとの指摘もあった。また、女性の中には女性だけの会が嫌いだという人もいる。

■ 意見交換会（退会防止をテーマとして） 平林英一委員司会

- ・新会員は数年で半数が退会するというデータがある。
- ・無理やり増員した新人の8割が退会したことがあった。入会した会員のフォローを1年から2年程度担当を決めて行うことが必要。
- ・ウシのしっぽをつかんで牛が細長いものだと思ふな。3年間とにかく付き合ってくれという話。
- ・メンターのような存在が必要 推薦者に限らず。新会員に心を配る。世代間を越えた相互の親睦の機会を設けることが必要。
- ・クラブ内研修が重要 パスト会長のリーダーシップで半年に一回程度行う。
- ・地区大会やIMは新人には必ず出席させる。
- ・若い人が増えたときにベテランが若い人の空気になじみなくてやめていくということがある。
- ・ベテランの良さは中堅が説明しないといけない。付き合いを深めて居心地のいい状態を作っていく。皆クラブにとってなくてはならない人だという意識。その人の様子をよく見て変化を見逃さないことが大事。
- ・ロータリー情報を正しく伝えていくフォローが必要。
- ・新会員歓迎式も重々しく仰々しく歓迎の姿勢を示すのも一案。また、有志だけでも歓迎会をひらくことも重要。
- ・シニアの方についてはやめたい本当の理由を聞き出すことが必要。経済的な理由であれば特別会員などの対応も考える。健康上の理由の場合にも配慮が可能はず。
- ・役務の分担が難しくなってきた方についても、新会員のメンターや地区役員などの役割も考えてもらう。